

■松山大学で使用するアカウントについて

アカウントとは、パソコンやスマートフォンを使って松山大学ネットワークや学内ポータル等のサービスを利用する時に必要な使用権です。松山大学で使用するアカウントは**2つ**あります。

1)教職員/学籍番号アカウント

教職員/学籍番号アカウントは、学籍番号とパスワードで構成されています。

【対象】学内無線LAN、OPAC、証明書発行機、愛媛新聞電子版、学認、個人HP等

○パスワードを忘失した場合(教職員/学籍番号アカウント)

パスワードを忘れる、もしくは紛失しても、松大アカウントを利用して学内ポータルから再設定可能です。

まず学内ポータルにログインし、メニューの「パスワード変更(教職員/学籍番号アカウント)」から学籍番号アカウントのパスワードを新たに設定してください。

※松大アカウントについては下記をご参照ください。

2)松大アカウント

松大アカウントは、松大 Gmail アドレスとパスワードで構成されています。

使用するには、**多要素認証の設定**が必要です。

【対象】松大 Gmail、moodle、学内ポータル、ネットワーク認証

○パスワードを忘失した場合(松大アカウント)

パスワードを忘れる、もしくは紛失しても、事前にセルフパスワードリセットの設定(電話番号や個人のメールアドレスを登録すること)をしておくことで、利用者でのパスワード再設定が可能です。

利用者でリセットができない場合は、情報センター課までお問い合わせください。

*多要素認証やセルフパスワードリセットの設定については、以下の URL をご確認ください。

(多要素認証 <https://www.matsuyama-u.ac.jp/life/life-106088/jyouhou-center/tayousoninsyo/>)

△▼重要△▼

パスワードは、非常に重要な情報です。大学から配付されたパスワードは、セキュリティを考慮し、速やかに変更してください。「**教職員/学籍番号アカウント**」、「**松大アカウント**」は**それぞれでパスワードの設定が必要です**。パスワードを忘れた場合は、履修登録や成績照会だけでなく、授業にも支障をきたしますので必ず再発行してください。

*パスワードの管理は、次のことを必ず守って下さい。

- ①パスワードを秘密にし、パスワードの照会には一切応じないこと。
- ②パスワードのメモを作らないこと。
- ③パスワードは、最低8桁ですがそれ以上とし、数字だけでなく英字や記号を織り交ぜて作成すること。
- ④パスワードは定期的に変更し、一度作ったものを利用しないこと。
- ⑤最初に配布されたパスワードは、仮のものです。速やかに変更すること。
- ⑥パスワードを他人と共有しないこと。